ペトルーニャに祝福を（2019）

GOSPOD POSTOI, IMETO I’E PETRUNIJA
GOD EXISTS, HER NAME IS PETRUNYA

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 北マケドニア／フランス／ベルギー／クロアチア／スロヴェニア
色彩 Color
時間 100分
初公開日 2021/05/22
公開情報 アルバトロス・フィルム
映倫 G

【キャッチコピー】
私だけの十字架を探して

【解説】
男性しか参加できない伝統儀式に紛れ込んで“幸せの十字架”を手にしたために糾弾されたヒロインが、女性というだけで様々な不利益を受けてきた理不尽な世の中に不満を爆発させ、幸せを求めて孤独な闘いを繰り広げるさまをユーモアを織り交ぜて描いた社会派ドラマ。主演はゾリツァ・ヌシェヴァ。監督はマケドニア出身の女性監督テオナ・ストゥルガル・ミテフスカ。
北マケドニアの小さな街に暮らすペトルーニャは32歳の独身女性。大学を出たのに就職できず、仕事はウェイトレスのバイトだけ。仕方なしに臨んだ就職面接も採用されることなく、ただセクハラを受けただけ。その帰途、彼女は地元の伝統行事“十字架投げ”に遭遇。最初に手にした男は１年間幸福に過ごせるという十字架を司祭が川に投げ込んだ瞬間、思わず川に飛び込み、男たちより先にその十字架を手にしてしまう。前代未聞の事態に男たちは怒り狂い、ペトルーニャから十字架を取り戻そうと教会や警察を巻き込んでの大騒動へと発展していくのだったが…。

【クレジット】

監督	テオナ・ストゥルガル・ミテフスカ	Teona Strugar Mitevska	
製作	ラビナ・ミテフスカ	Labina Mitevska	
脚本	エルマ・タタラジッチ	Elma Tataragic	
	テオナ・ストゥルガル・ミテフスカ	Teona Strugar Mitevska	
撮影	ヴィルジニー・サン＝マルタン	Virginie Saint-Martin	
美術	ヴク・ミテフスキ	Vuk Mitevski	
衣装	モニカ・ローベル	Monika Lorber	
編集	マリー＝エレーヌ・ドゾ	Marie-Helene Dozo	
音楽	オリヴィエ・サムイヤン	Olivier Samouillan	
出演	ゾリツァ・ヌシェヴァ	Zorica Nusheva	ペトルーニャ
	ラビナ・ミテフスカ	Labina Mitevska	スラビツァ
	シメオン・ダメフスキ	Simeon Moni Damevski	
	スアド・ベゴフスキ	Suad Begovski	
	ステファン・ヴイシッチ	Stefan Vujisic	
	ヴィオレッタ・サプコフスカ	Violeta Sapkovska	
	ジェヴデット・ヤシャーリ	Xhevdet Jashari	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.